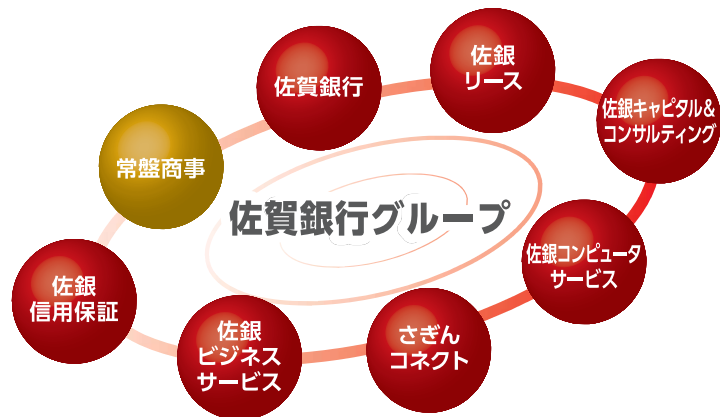


金融の枠を超えて地域を支え続ける総合サービス企業グループ

10年後のありたい姿“総合サービス企業グループ”を目指して、これまで以上に当行グループのシナジーを発揮し、地域やお客さまの課題解決のため、「既存事業の変革」と「新しい事業領域への挑戦」により事業拡大することで、金融の枠を超えたサービスを提供していきます。



SLC 佐銀リース株式会社

リースの対象物件

- ・情報通信機器
- ・産業機械
- ・土木建設機械
- ・医療機器
- ・自動車
- ・事務用機器
- ・工作機械
- ・輸送用機械
- ・商業用機器
- ・エコロジー関連機器

STS 佐銀ビジネスサービス株式会社

職業紹介事業 佐賀銀行からの業務受託

- ・文書等の本支店間集中発送業務
- ・営業店業務精査事務代行業務
- ・債権書類等の管理、精査業務
- ・佐賀銀行研修所管理業務 他

SCC 佐銀信用保証株式会社

信用保証業務

- ・お客さまの債務保証

SCS 佐銀コンピュータサービス株式会社

ソフトウェア開発

- ・販売管理システム
- ・工場原価管理システム

ITコンサルティング

- ・データ分析サービス等

株式会社 佐銀キャピタル&コンサルティング

投資支援事業

- ・ベンチャー起業
- ・6次化支援
- ・観光

コンサルティング業務

- ・事業承継
- ・M&A

SAGIN Connect さぎんコネクト株式会社

- ・卸売業
- ・商談会
- ・クラウドファンディング 等
- ・小売業
- ・EC

TOKIWA 常盤商事株式会社(緊密会社)

- ・損害保険代理店業務
- ・生命保険代理店業務
- ・共済協同組合代理店業務
- ・不動産業務
- ・建設業
- ・建築設計監理業務
- ・太陽光発電他関連機器の販売および取付工事業務
- ・生活関連物資の斡旋および販売業務
- ・健康補助食品販売
- ・ゴルフ会員権売買
- ・斡旋業務

コンプライアンス

多くのお客さまの大切なお金や情報を取扱う当行にとって、最も重要なことは、お客さまや地域社会から揺るぎない信頼を得ることです。当行は、「コンプライアンスの徹底と顧客本位の業務運営を全ての活動の前提かつ基本」と位置づけ、適切なガバナンス態勢の維持・向上、管理態勢の能動的な改善による自浄作用のさらなる発揮に努め、全行的なコンプライアンス態勢のさらなる強化を進めてまいります。

リスク管理

金融業務が一段と多様化、高度化する中で、リスクも多岐にわたり複雑化しています。複雑化に伴い、金融機関はさまざまなリスクに対応する必要があります。当行では、適切な管理を行うため、戦略目標を踏まえた「リスク管理方針」を定め、現実存在するリスクを的確に把握し、発生可能性を認識したうえで、発生回避および発生した場合の対応に努めております。リスクベース監査態勢の強化をベースとして、リスクの防止・軽減・極小化を進め、適正なリスクテイクによる経営の健全性向上の実現を図るべく、リスク管理態勢のさらなる強化を進めてまいります。

マネー・ローダリング

マネー・ローダリング等の犯罪防止対策は、重要な経営課題の一つと位置づけ取組みを強化します。マネー・ローダリング等防止に係る行内態勢を一元化し、より適切な態勢整備を進めるため、2019年4月に業務管理サポート部内に「マネー・ローダリング対策室」を設置し、ITシステム活用によりマネー・ローダリング等防止の高度化を図り、継続的な顧客管理により実効性を向上させます。

また、役職員に対する指導・研修等をさらに充実させ、マネー・ローダリング等防止の重要性を周知徹底するとともに窓口等での堅確な事務処理に努めます。